

研究課題名	HIV感染妊娠に関する臨床情報の集積と解析および母子感染根絶へ向けた検討
研究機関名	厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
研究責任者	所属 産婦人科 氏名 杉浦 敦
研究期間	(西暦) 2024年 5月 ~ (西暦) 2027年 3月
研究の意義・目的	国内におけるHIV感染妊婦とその出生児に関するデータベースを更新する。さらに現行のHIV母子感染予防対策の妥当性と問題点を検証し、予防対策の改訂および母子感染率のさらなる低下を図る。
研究の方法 (対象期間含む)	厚労省HIV母子感染研究班の分担研究班「HIV感染妊婦とその出生児の発生動向およびHIV母子感染の臨床背景に関する全国調査、HIV母子感染に関する研究全体の統括」(研究分担者：吉野直人)によるHIV感染妊娠の患者数推計把握のための一次調査において、本研究班へ未報告のHIV感染妊娠の診療経験があるとの回答があった施設へ、産婦人科二次調査回答用URLをメール送付 もしくは/かつ 調査用紙を郵送し、回答結果を集積する。集積結果を「HIV感染女性と出生児の臨床情報の集積と解析およびコホート調査の全国展開と出生児の健康・発達支援の検討」(研究分担者：田中瑞恵 国立国際医療研究センター小児科)で集積したHIV感染妊娠から出生した児に関する情報と統合し、データベースを作成し、解析を進める。
①試料・情報の利用目的および利用方法 ②利用し、又は提供する試料・情報の項目 ③試料・情報の取得の方法 ④利用する者の範囲 ⑤試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	①、③ 上記参照 ②妊娠歴、HIVウイルス量など(研究計画書参照) ④厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業 HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発および診療体制の整備と均てん化のための研究に所属する研究担当者 ⑤杉浦敦、ならびに武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 氏名 産婦人科 杉浦 敦  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525